



一般質問

A 今年度のふるさと納税の目標額である5億円達成に向けて具体的な取組はあるか。また、返礼品の中にゴルフクラブがあるが、追加された経緯と返礼希望の実績は。

(市長)

A 今年度から観光などで本市を訪れた方がその場でスマートフォンからふるさと納税の寄附をする、登録した市内の飲食店等で利用できる電子ポイントが付与されるチヨイスP A Yを導入しました。魅力ある返礼品も隨時追加しているところです。

「ゴルフクラブについては、市内事業所で製造された炭素繊維がシャフトに使用されており、販売会社の協力を得て、4月19日に新たに追加しました。実績は、6月10日まで40本、寄附額は468万円となっています。

(市長)

質問の主な項目

- ・坂出ビジネスサポートセンターの運営について
- ・瀬戸大橋開通35周年記念の花火大会についてなど
- ・学びの保障について

ふるさと納税
目標達成への取組



齊藤 義明 議員
自民党市政会



質問の様子は
こちら!

Q 今年度のふるさと納税の目標額である5億円達成に向けて具体的な取組はあるか。また、返礼希望の実績は。

Q 地域活性化起業人制度とは何か。本市における制度活用状況や国の特別交付税措置は。

A 三大都市圏の企業の社員がそ定期間地方自治体で地域独自の魅力や価値の向上に従事することで地域活性化を図るもので、本市では4月から同制度を活用し、派遣された社員はふるさと納税に関する事務や観光に関する助言などの業務に従事しています。

(市長)

A 人件費や行政実務研修に必要な費用として、国の特別交付税措置の年間上限額と同額の560万円を当初予算に計上しています。

(政策部長)

地域活性化起業人制度

寒川 佳枝 議員
公明党議員会



質問の様子は
こちら!

男性への
HPVワクチン接種推進を



Q 女性の子宮頸がんを予防するためには定期接種するHPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンを男性に接種することで、パートナーへの感染防止になるだけでなく、咽喉がんや肛門がんなどの予防が期待できる。男性へのワクチン接種推進についての市の見解は。

A 男性へのHPVワクチン接種は今とのところ任意接種となつておりますが、本市においては積極的勧奨を開始した女性の定期接種及びキャッチアップ接種の促進に努めていきたいと考えています。男性の任意接種については、市ホームページ等で市民に周知し、国における定期接種化の動向を注視しています。

(健康福祉部長)

中学生の通学用ヘルメットの選択制の導入を



Q 本年4月から自転車に乗る際のヘルメットの着用が努力義務化された。中学生が入学前から既に自費で購入しているヘルメットそのまま通学で使用できれば費用負担は少なくなると考えるが、学校指定のヘルメットと既に所持しているヘルメットとで選択制にできないか。

A 市内中学校において自転車通学をする生徒は必ずヘルメットを着用することとしており、白を基調とした校章のついたヘルメットを推薦しています。現在1校で導入しているヘルメットの選択制を今後は全ての中学校で実施します。

A 一方で、使用期限が3年から4年といったヘルメットもあるので、児童生徒の安全を守る観点から、使用期限を守り適切に使用することについての指導・助言も行っています。

(教育長)

質問の主な項目

- ・学びの保障について